

令和6年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

事業名：木育ひろば 森のたまご大作戦！**団体名：一般財団法人秩父市地域振興公社****事業の目的・内容**

目的：秩父の木育おもちゃを起点とし、木育の理解を深め、木育ボランティアや施設利用者とも地域間・世代間交流を持ちながら、秩父地域における森林・林業のPRを図り、地域の木育の輪を広げる。

内容：秩父市木育おもちゃセットを活用した木育ひろば
森のたまご大作戦！森のたまごプールの森のたまごをご自分の手で磨き増やす
木材を使ったワークショップ等

**今までの活動状況**

○令和6年11月14日（木）午前9時30分～午後3時30分 参加者35名

秩父市木育おもちゃセットで遊ぶ・森のたまご大作戦！・ワークショップ：葉っぱ、黒板アート
展示：ポテくまくとぶめるちゃん

○令和6年12月15日（日）午前9時30分～午後3時30分 参加者72名

秩父市木育おもちゃセットで遊ぶ・森のたまご大作戦！・ワークショップ：オーナメント、黒板フリーアート、
展示：サンタクロース

○令和7年2月24日（祝月）午前9時30分～午後3時30分 参加者52名

秩父市木育おもちゃセットで遊ぶ・森のたまご大作戦！・ワークショップ：絵馬、黒板フリーアート、植樹祭資料配布

秩父勤労者福祉センター2階において、毎回秩父市木育おもちゃセット3箱と森のたまごプールを借用し遊びながら木に触れた。今年度は秩父の木でつくられたおもちゃのパネルを作成し、秩父産の木を知らせることができた。森のたまごを磨いてもらうことを目的としているが、昨年度の経験から赤ちゃん連れや子ども時間がかかることもあり、磨き済みのものと選んで仕上げてもらい森のたまごを増やすことができた。森のたまごプールに自分でつくった森のたまごを見つけるという楽しみも広がってきている。ワークショップでは、木のオリジナル作品をつくり持ち帰り自分でつくることの楽しさから木に興味を持ってもらうことができた。

**これからの活動・行事**

来年度以降についても秩父勤労者福祉センターを会場として、5～6月土日祝日、7～8月夏休み期間、12～1月冬休み期間等子どもの休業期間を中心に秩父市木育おもちゃセットと木材を使ったワークショップを行う予定。